

制作の覚え書き

〇 チーム結成

4人のグループです。チーム名、チームリーダーの指名。

1 チーム活動について

チームが編成され、チーム活動の段階では、この授業時間をどこでどのように過ごすかは各チームで決めてください。ただし教室に集合しない場合はメールで連絡ください。 mlb4.1567@nifty.com

2 チーム活動日誌

チームでの打ち合わせや制作をいつどこで行ったかを記録しておいてください。プレゼンと一緒に活動記録メモも提出してもらいます。

3 全員集合日

チーム活動に入った後は、プレゼン打ち合わせ（6月25日）、プレゼン当日（7月2、9、16日）は全員の教室での出席が必須です。

4 作品

各チームの割当時間は15分

5 作品コンテンツ

「強い感情」をテーマにする（自分たちの立ち位置）。素材の当事者たちに自分たちはどう向き合っているのか、どう関われるのか。

6 作品素材

①東日本大震災関連、②日航御巣鷹山関連、③身の上相談関連、④チームによる独自の取材／聞き取り、⑤各人の思いと感情

7 朗読劇

セリフのみで成立する劇、ただし、振り付け、映像、音楽などの演出は各チームに任せます。

8 プレゼン提出物

作品は公演当日に録画します。各チームはプレゼン用にチラシ／リーフレットを作成し、少なくとも全チーム分（20部）準備する。

9 個人レポート

『感情資本主義に生まれて』（岡原正幸著 慶應義塾大学出版会 定価700円）について、自分の思う事感じた事などを、自分の希望する形式（映像、写真、文学等々何でも可）で表現してください。提出は6月25日授業までに。

10 最後に、この授業での、作品やレポートは、パフォーマンスティブ社会学（パフォーマンスティブエスノグラフィー）の試みです。

